

請求の範囲

- [請求項1] イソシアネート基末端プレポリマーと、ヒドロキシ基含有不飽和化合物とを含む樹脂原料の反応生成物を含む活性エネルギー線硬化性ポリウレタン樹脂であり、
- 前記イソシアネート基末端プレポリマーは、
- キシリレンジイソシアネートおよび／または水添キシリレンジイソシアネートを含むポリイソシアネート成分と、
- 数平均分子量6000以上12000以下のポリオキシアルキレンポリオールを含むポリオール成分と
- を含むプレポリマー原料の反応生成物を含み、
- 前記活性エネルギー線硬化性ポリウレタン樹脂の25℃における粘度が、2万mPa・s以上4万mPa・s以下である
- ことを特徴とする、活性エネルギー線硬化性ポリウレタン樹脂。
- [請求項2] 請求項1に記載の活性エネルギー線硬化性ポリウレタン樹脂と、
- ラジカル反応性希釈剤と
- を含有することを特徴とする、硬化性樹脂組成物。
- [請求項3] 前記ラジカル反応性希釈剤が、脂環式エーテル骨格を有する（メタ）アクリレートを含有する
- ことを特徴とする、請求項2に記載の硬化性樹脂組成物。
- [請求項4] キシリレンジイソシアネートおよび／または水添キシリレンジイソシアネートを含むポリイソシアネート成分と、数平均分子量6000以上12000以下のポリオキシアルキレンポリオールを含むポリオール成分とを含むプレポリマー原料を反応させ、イソシアネート基末端プレポリマーを得る工程と、
- 前記イソシアネート基末端プレポリマーを、蒸留により精製する工程と、
- 精製された前記イソシアネート基末端プレポリマーとヒドロキシ基含有不飽和化合物とを含む樹脂原料を反応させ、25℃における粘度

が2万 $\text{mPa} \cdot \text{s}$ 以上4万 $\text{mPa} \cdot \text{s}$ 以下の活性エネルギー線硬化性
ポリウレタン樹脂を得る工程と

を備えることを特徴とする、活性エネルギー線硬化性ポリウレタン
樹脂の製造方法。